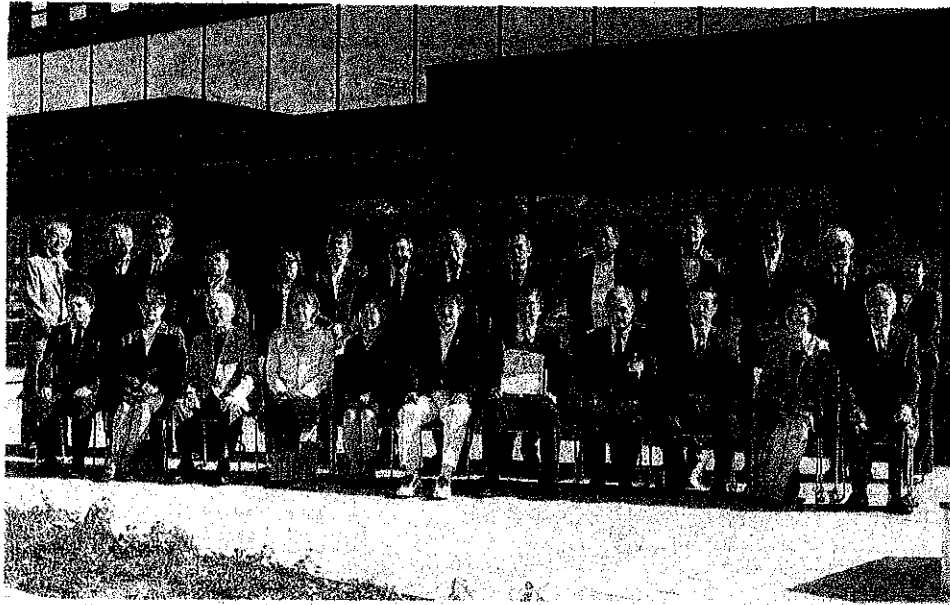


# ワクチン接種 協力の20団体を表彰

## 大館市 「市民を代表して感謝」



記念撮影する協力団体の代表者ら (大館市役所)

大館市は15日、市の新型コロナウイルスワクチン接種事業に協力したとして医療機関や団体、企業、大学など20団体を表彰した。福原淳嗣市長は「市民を代表して感謝する」と述べ、表彰状と記念品を贈呈した。

集団接種や高齢者施設での巡回接種、病院での個別接種などに尽力した団体を表彰した。このうち、集団接種は二プロハチ公ドームで6月12日から8月22日まで土、日曜を中心に、1日約4000人、7500人を受け入れた。医療従事者のほか、無料シャトルバスの運行や会場誘導など最大1日5000人態勢で対応した。

市の接種対策室によると、15日現在、市の総人口に対し、80・74%が2回接種を終えた。福原市長は「接種率80

%を超える偉業を達成できたのは、協力団体の理解のたまもの。褒賞状が出現し、予断を許さない状況だが、『チーム大館』は3回目接種も完璧に対応できる」とあいさつ。対策室職員に対しても謝意を伝えた。

協力団体を代表して大館北秋田医師会の榎庭庸悦会長が「ドーム接種は大きなプロジェクトだったが、福原市長の決断と市立総合病院の吉原秀一院長のリーダーシップ、対策室や市の職員がいたからこそできた」と市へ感謝。「コロナのために役に立ちたいという思いはだれもが持っており、与えられた役割を果たし頑張ることができた。成功は来てくれた市民のおかげでもある。今後にも必要がある時は努力を惜しまない」と述べた。被表彰者は次の通り。

▽医療功労Ⅱ大館北秋田医師会、県業訓師会大館北秋田支部、秋田労災病院、大館記念病院、西大館医院、ニチイ学館、ニプロ大館工場  
▽接種予約等支援功労Ⅱ東光コンピュータ・サービス、

北鹿新聞社

▽会場運営功労Ⅱ大館市文教振興事業団、スペースプロジェクト、タクト、東アジア警備保障大館営業所、ALS OK秋田大館事務所、奥羽エース警備

▽運輸功労Ⅱ秋北バス、イオンスーパーセンター大館店、県ハイヤー協会大館支部  
▽ボランティアⅡ秋田看護福祉大学、秋田職業能力開発短期大学校